

熱中症予防のポイント

熱中症の発症要因

1. 『環境要因』
2. 『プレイヤー要因』

熱中症予防の準備と対策

- A. 事前の計画と準備
- B. 当日の発生予防と発生時対応

この2要因に対し
A, B, の2つの準備と対策

つまり、
2x2のマトリックスの
テニストーナメント
熱中症予防ガイドライン

発症要因別対策	A. トーナメント開催前の計画と準備	B. トーナメント開催時の発生予防と発生時対応
1. 『環境要因』に対する開催の対策 (トーナメント主催・主管)	1. 開催地の過去WBGT確認 2. ドクター・トレーナー派遣 メディカルルーム設立計画 3. ヒートルール運用の案内 4. HeaLo運用の準備と案内 5. 会場WBGT測定準備 6. アイスバス/アイスタオル法の準備 7. EAP策定/後送医療機関手配	1. 当日 WBGT確認と運用 2. ヒートルール運用手順確認 3. ハイリスクプレイヤーの把握 (HeaLo、体温チェック) 4. EAP/後送医療機関 確認 5. アイスバス/アイスタオル法の運用 (現場での体冷却) 6. 救急車要請
2. 『プレイヤー要因』に対する選手の対策 (出場登録選手)	1. 熱中症の既往の有無 (HeaLo事前入力) 2. 睡眠、食事、体調管理 3. 冷却用アイス、ドリンク準備 4. 服装、帽子、日焼け止め 日傘など日除け 5. 緊急連絡先、連絡方法	1. 当日の体調チェック (HeaLo当日入力、体温計測) 2. 冷却用アイス、ドリンク準備 3. 服装、帽子、日焼け止め 日傘など日除け 4. 緊急連絡先、連絡方法